

**【平成30年2月改定】**

# **八尾市行財政改革行動計画**

**(平成 28 年度～平成 32 年度)**

***新規取り組み分(再掲)***

**八 尾 市**

○新たに計上する取り組み内容

主な具体的取り組みの内容・スケジュール								分類別取り組み内容への計上
取り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
<b>0101 事業の再編・集約化</b>								
01	総合計画審議会等の再編	政策推進課	「八尾市総合計画基本計画評価委員会」及び「八尾市総合戦略審議会」を「八尾市総合計画審議会」に統合する。	検討	実施			●
02	類似する審査会の一体化	障害福祉課	中核市移行に伴い大阪府から本市に移譲される社会福祉施設等施設整備費補助金事業の審査会について、「八尾市介護老人福祉施設整備事業者等審査委員会」と審議内容が類似することから、両審査会の一体化を視野に体制を整備する。	検討	実施			●
03	子ども医療費助成制度における入院時食事療養費の助成の見直し	こども政策課	入院時食事療養費の助成について、平成30年7月診療分より一般所得層への助成を廃止し、健康保険制度上の低所得者のみを助成対象とする。	検討	実施			●
04	啓発事業の共同実施	環境保全課	環境保全課で実施している啓発事業において、他の所属で実施している事業との共同実施に向けた検討を行う。	検討	検討	実施		●
05	案内表示板の共同設置	環境保全課	すでに設置している自転車放置禁止区域の表示看板に、路上喫煙禁止区域を合わせて明示、設置することについて検討を行う。	検討	実施			●
06	市民との協働によるごみ減量の推進	資源循環課 環境事業課	市民との協働により、さらなるごみ減量を進めるとともに、ごみ減量を進めるにあたっての効率的・効果的な仕組みの構築を図る。	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	●
07	有価物集団回収における雑がみ回収の促進	資源循環課	有価物集団回収を行っている町会や子ども会、大型のマンションの管理会社などに働きかけ、雑がみを有価物に出してもらえよう住民への周知を依頼し、雑がみ回収を促進することにより、可燃ごみの排出量を削減することで、ごみ焼却費用の削減を図る。	検討	実施	実施	実施	●
<b>0104 事業水準の見直し</b>								
01	住民活動災害補償保険事業の廃止	市民ふれあい課	住民活動災害補償保険制度について、他の保険商品が充実した現状をふまえ、平成29年度に縮小し、平成30年度中に完全に廃止する。	検討・実施（縮小）	実施（廃止）			●
02	軽ダンプ車による臨時ごみ収集の実施	環境事業課	臨時ごみ排出の多様な市民ニーズに応えるため、現在の2トン塵芥車収集に加え軽ダンプ車による収集を実施し、相応する一般廃棄物処理手数料の取扱区分を追加することにより、市民サービスの向上を図る。	検討	検討	実施		●
03	水道管の管口径の見直し	水道局施設整備課	水道管路の更新時に管口径の見直しを行う。	実施	実施	実施	実施	●
<b>0202 外郭団体のモニタリングの仕組みの構築及び指定管理者制度導入施設のあり方の見直し</b>								
01	外郭団体のモニタリングの仕組みの構築	行政改革課 関係課	外郭団体の運営状況へのチェック機能の強化や市の関与のあり方について定期的に点検を行う仕組みを新たに構築し、構築した仕組みに基づきモニタリングを実施する。	検討	実施	実施	実施	● (共通取り組み)

主な具体的取り組みの内容・スケジュール								分類別取り組み内容への計上
取り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
<b>0204 委託契約における事業者選定の仕方の見直し</b>								
01	環境関係測定業務の統合	環境保全課 環境施設課	環境保全課及び環境施設課で実施している環境関係測定業務において、共同による入札実施に向けた検討を行う。	検討	検討	実施		●
<b>0205 公共施設の管理手法の見直し</b>								
01	文化会館のあり方の検討	文化国際課	文化会館は建設後30年が経過しようとしており、これまでの定期的な修繕に加えて大規模な改修も必要となってきたことから、厳しい財政状況等を踏まえつつ、今後の施設のあり方について検討を行い、検討結果に基づいた取り組みを行う。	検討	検討	実施		●
<b>0206 新たな仕組みや技術の活用</b>								
01	基幹システムをはじめとした業務システムのクラウド利用	行政改革課	住民基本台帳システム、税システム等の基幹システムについて、老朽化に伴う更新を行うにあたり、災害時における業務継続や運用負担の軽減等の目的から、外部データセンターを活用したクラウドサービス利用へと移行する。平成29年度において住基・税・共通基盤等を移行し、以後の業務システムにおいても、更新時にクラウド移行を進める。	実施	実施	実施	実施	●
<b>0207 内部管理の見直し</b>								
01	IT統制部会の合理化	行政改革課	IT統制部会について、本市のセキュリティポリシーや現在のセキュリティ状況等に合わせ、様式の見直しや添付資料の簡略化等により、事務局及び申請担当所属の作業負担の軽減を図る。	検討	実施			●
02	広報車両の管理一元化	市政情報課	市政情報課で管理する広報車両について、初年度登録後長期間が経過することも踏まえ、財産活用課が一元管理する公用車に置き換える。	検討	実施			●
03	計画的な発注による入札等の競争性の向上	契約検査課	計画的に工事及び物品を発注することで、納入までの期間を確保することにより、業者に十分な在庫・仕入れ状況を確認させ、少しでも安価な見積と新規業者の参入を促し、円滑な入札手続きを進める。	検討	実施	実施	実施	●
04	出張命令兼出張旅費請求カードの見直し	人事課	給与払以外の旅費請求を伴う場合に作成する人事課所管の出張命令兼出張旅費請求カードと、会計課所管の旅費内訳書兼領収書において内容が重複している部分があるため、簡素化に向けた取り組みを行う。	検討	実施			●
05	職員研修（講演会）の実施見直し	人事課	人事課主催で実施する講演会（地域分権、学習する組織、窓口対応、管理職講演会等）について、他部署での研修（講演会）実施予定のものと同内容のものについては共催で行うなど、体系的に実施していく。	検討	実施	実施	実施	●
06	人権啓発セミナー事業の実施手法の見直し	人権政策課	参加者へのアンケート結果から、参加のきっかけが、市政だよりや所属団体からの案内であった実績を踏まえ、平成29年度からは、各地区の回覧板でのチラシ配布から、市政だより等を活用した案内に重点を置くことにより、チラシ配布のコスト削減、業務量縮減を図る。	検討・実施				

主な具体的取り組みの内容・スケジュール								分類別取り組み内容への計上
取り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
07	衛生処理場一系統化に伴う光熱水費の削減	環境施設課	し尿、浄化槽汚泥の搬入量減少に伴い、二系統ある生物処理槽を一系統に統合することで効率的な設備の運転を行い、余剰な消費電力の削減を図る。	検討	実施			●
08	公共下水道台帳のホームページ掲載	下水道管理課	窓口にて提供している公共下水道施設の情報をホームページでも掲載し、市民サービスの向上を図ると共に業務の効率化を図る。	検討	検討・実施			●
09	庁内共通事務消耗品交付品目の削減	会計課	庁内共通で使用する事務用消耗品の利用頻度による精査を行い、交付品目の削減に取り組むことで経費の削減並びに物品交付事務の効率化を図る。	検討	実施			●
10	配付資料の見直し	消防本部 消防総務課 予防課 警防課 消防署	会議や講習会等で配付していた個別資料を電子モニター上での閲覧や別途資料の活用等により廃止し、印刷にかかる経費を削減するとともに資料作成にかかる業務量の縮減を図る。	検討・実施	実施	実施	実施	●
11	新たな事業者選定手法の検討・導入	水道局経営総務課	物品購入等の一部について定期的に案件をホームページ上に公開することにより、計画的な発注と新たな事業者の参入を促すことにより、公平化と価格の適正化を図る。	検討・実施				●
12	現場管理の効率化	水道局工事管理課	水道工事現場の管理を、状況に応じて職員の現場常駐から原則巡視とし職員の負担を軽減し、さらなる効率化を図る。	実施	実施	実施	実施	●
13	八尾市教育委員会点検・評価報告書の見直し	教育政策課	「八尾市教育振興計画」の進捗状況にかかる点検・評価の結果を取りまとめた「八尾市教育委員会点検・評価報告書」について、平成29年度からの「八尾市教育振興計画後期計画」の開始に伴い、簡潔な表記に様式等の見直しを行い、より分かりやすい資料とするとともに作成にかかる業務量の縮減を図る。	検討・実施				●
14	決算審査に係る資料請求様式の見直し	市議会事務局	決算審査に伴う追加請求資料について、様式をA4に統一し、資料を電子データ化することにより、業務の効率化を図る。	検討・実施				
<b>0404 公有財産の有効活用</b>								
01	証明用写真機の設置手法の見直し	市民課	現在、本庁舎に設置している証明用写真機について、行政財産の目的外使用許可によって運用しているが、今後さらに歳入額の拡大をめざして、行政財産の貸付等も含め、設置事業者への使用許可の手法を検討し、その結果に基づき、証明用写真機の運用を行う。	検討	検討	実施		●
02	法定外公共物（里道・水路）内の自動販売機の設置	土木管財課	法定外公共物（里道・水路）内に行政財産の貸付等による自動販売機の設置を行う。	検討	検討	実施	実施	
03	道水路敷の用途廃止及び売却	土木管財課	都市計画道路の計画変更に伴う周辺道路等の見直しにより売却可能となった不要物件の売却を推進し、歳入確保に努める。	実施	実施	実施	実施	●
04	市営住宅における行政財産の貸付による自動販売機の設置	住宅管理課	市営住宅について、入居者等のニーズも見込まれることから、行政財産の貸付により自動販売機を設置し、歳入の確保にあたる。	検討	検討	実施	実施	

主な具体的取り組みの内容・スケジュール									分類別取り組み内容への計上
取り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
<b>0405 新たな歳入の確保</b>									
01	クラウドファンディングの仕組みの構築と活用	財政課 関係課	クラウドファンディングについて活用可能性の検討及び仕組みの構築を行い、活用可能な事業の資金調達を行う。		検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	● (共通取り組み)
02	がんばれ八尾応援寄附金収入の確保	産業政策課	金融機関と産業振興連携協定を締結し、「がんばれ八尾応援寄附金」に手数料の一部が入る「私募債」の発行をしてもらうことにより、寄附金収入の確保を図る。		検討・実施	実施	実施	実施	●
03	市立墓地の利用者募集	環境施設課	空き区画の利用者募集を実施することにより、墓所使用料の歳入確保を図る。		検討	実施	検討	検討	●
04	耐震パンフレット作製費の削減	住宅政策課	耐震啓発パンフレットについて、広告掲載の可能性を検討し、広告収入により制作費の削減を図る。		検討	検討	実施		
05	工事現場における広告収入	公共建築課	工事現場に設置している万能扉に広告を設置することにより、新たな歳入の確保を図る。		検討	検討	実施	実施	